
PDS 7.2 の Workshare 機能

2004-01-23

1 Workshare 機能

PDS 7.2 では、1つのプラントの設計作業を複数のサイトで実行するための Workshare 機能が追加されました。PDS プロジェクト内で各サイトを表す Site_ID の定義を行い、実際の各サイトのプロジェクトの属性として Site_ID を指定します。各サイトにおいて、プロジェクト内のモデルおよびドロ잉に対して、それぞれのデータがどのサイトに属するものであるかを示す Site_ID 属性を指定することができます。各プロジェクト内では、他のサイトに属するモデル/ドロ잉(オフサイトデータ)に対する変更操作を防ぐために、ロックを行うことができます。また、サイト間でデータ交換を行うため、Project Archival コマンドおよび Import Project Retrieval コマンドに Site_ID Filter 機能が追加されています。Site_ID Filter 機能により、特定のサイトに属するモデル/ドロ잉を Project Archival/Import Project Retrieval の対象とすることができます。

1-1 Site Administrator

Project Administrator Project Setup Manager Site Administrator により、サイトの定義/修正/削除を行うことができます。

Create Site により、サイトの定義を行います。以下の項目を指定します。この情報は、phtable_105 に保存されます。

Site ID	サイト名
Site Description	サイトの説明
Model Index Range Min/Max	phtable_113.model_index_no の下限/上限
Drawing Index Range Min/Max	phtable_121.dwg_index_no の下限/上限
Drawing View Index Range Min/Max	phtable_122.dwg_view_index_no の下限/上限
Piping Partition Numbers Range Min/Max	配管モデルの phtable_113.partition_no の下限/上限
Equipment Partition Numbers Range Min/Max	機器モデルの phtable_113.partition_no の下限/上限
Master Site/Satellite Site	サイトの種別

1-2 各サイトでのプロジェクトに対する Site ID の指定

上記のように定義された Site ID を、各サイトでプロジェクトに指定します。Project Administrator Project Environment Manager Revise Revise Project Data により、Site_ID の選択を行います。ここで指定した Site_ID は、モデル/ドロ잉作成時のデフォルト値となります。

なお、プロジェクト作成時には、Site 定義およびプロジェクトに対する Site_ID 指定を行うことはできません。

2 モデルに対する Site ID の指定

各モデルに対して、Site_ID 属性を指定することができます。

2-1 Create Model

通常モデル作成フォームの下部に、Site_ID 属性を指定するフィールドが表示されます。

2-2 Copy Model

Copy Model の際には Site_ID の指定を行うことはできません。コピー元の Site_ID 属性が引き継がれます。

2-3 Revise Site ID for Models

Project Administrator Project Environment Manager Revise Revise Site_ID for Models により、プロジェクト内の各モデルが属するサイトを変更することができます。このコマンドでは、By Project, By Area, By Model という指定方法を使用することができます。

3 ドローイングに対する Site ID の指定

各ドローイングに対して、Site_ID 属性を指定することができます。

3-1 Create Drawing

通常のドローイング作成フォームの下部に、Site_ID 属性を指定するフィールドが表示されます。

3-2 Copy Drawing

Copy Drawing の際には Site_ID の指定を行うことはできません。コピー元の Site_ID 属性が引き継がれます。

3-3 Revise Site ID for Drawings

Drawing Manager Drawing Manager Revise Revise Site_ID for Drawings により、プロジェクト内の各ドローイングが属するサイトを変更することができます。このコマンドでは、By Project, By Drawing Type, By Drawing という指定方法を使用することができます。

4 オフサイトデータのロック

各サイトにおいて、オフサイトデータ(他のサイトに属するモデル/ドロ잉)に対する変更操作を防ぐために、ロックを行うことができます。

4-1 File Lock Manager

Project Administrator File Lock Manager Lock/Unlock Offsite Data により、他のサイトに属する全てのデータに対して、Lock または Unlock の状態を指定することができます。Lock されているデータの内容を変更することはできません。

5 サイト間でのデータ交換

各サイト間でモデル/ドロ잉のデータ交換を行う際、Archival/Import 処理の対象とする Site_ID を指定することができます。

5-1 Project Archival

Project Administrator Project Archival Manager Project Archival または Scheduled Project Archival コマンドにおいて Model Data および Drawing Data を選択した場合、Site_ID Filter 機能を使用することができます。選択されたディシプリン/エリア/ドロ잉タイプ等の中で、Site_ID Filter 機能により指定された Site_ID 属性を持つデータのみがアーカイブ処理の対象となります。

5-2 Import Project Retrieval

Project Administrator Project Archival Manager Import Project Retrieval または Scheduled Project Import コマンドにおいて、Site_ID Filter 機能を使用することができます。選択されたディシプリン/エリア/ドロ잉タイプ等の中で、Site_ID Filter 機能により指定された Site_ID 属性を持つデータのみがインポート処理の対象となります。また、Import into Site_ID フィールドにより、インポート先のサイトを変更することが可能です。